

# JIS

## 潜水用携帯時計一種類及び性能

JIS B 7023 : 2021

(JCWA/JSA)

令和 3 年 2 月 22 日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

## 日本産業標準調査会標準第一部会 構成表

|       | 氏名      | 所属                               |
|-------|---------|----------------------------------|
| (部会長) | 酒 井 信 介 | 横浜国立大学                           |
| (委員)  | 秋 山 進   | 株式会社デンソー (公益社団法人自動車技術会)          |
|       | 安 部 泉   | 公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 |
|       | 市 川 直 樹 | 国立研究開発法人産業技術総合研究所                |
|       | 伊 藤 弘   | 国立研究開発法人建築研究所                    |
|       | 大 瀧 雅 寛 | お茶の水女子大学                         |
|       | 奥 野 麻衣子 | 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社         |
|       | 木 村 一 弘 | 国立研究開発法人物質・材料研究機構                |
|       | 木 村 たま代 | 主婦連合会                            |
|       | 佐 伯 誠 治 | 一般財団法人日本船舶技術研究協会                 |
|       | 佐 伯 洋   | 一般社団法人日本鉄道車輛工業会                  |
|       | 椎 名 武 夫 | 千葉大学                             |
|       | 寺 家 克 昌 | 一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会              |
|       | 千 葉 光 一 | 関西学院大学                           |
|       | 寺 澤 富 雄 | 一般社団法人日本鉄鋼連盟                     |
|       | 中 川 梓   | 一般財団法人日本規格協会                     |
|       | 奈 良 広 一 | 長野計器株式会社                         |
|       | 久 田 真   | 東北大学                             |
|       | 藤 本 浩 志 | 早稲田大学                            |
|       | 星 川 安 之 | 公益財団法人共用品推進機構                    |
|       | 棟 近 雅 彦 | 早稲田大学                            |
|       | 村 垣 善 浩 | 東京女子医科大学                         |
|       | 山 内 正 剛 | 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所   |
|       | 山 田 陽 滋 | 名古屋大学                            |
|       | 和 迩 健 二 | 一般社団法人日本自動車工業会                   |

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 5.1.1 改正：令和 3.2.22

官 報 掲 載 日：令和 3.2.22

原 案 作 成 者：一般社団法人日本時計協会

(〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-6-4 日新ビル TEL 03-5276-1768)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

# 目 次

|                              | ページ |
|------------------------------|-----|
| 序文                           | 1   |
| 1 適用範囲                       | 1   |
| 2 引用規格                       | 1   |
| 3 用語及び定義                     | 2   |
| 4 種類                         | 2   |
| 5 要求事項                       | 3   |
| 6 試験方法                       | 4   |
| 7 表示                         | 8   |
| 8 取扱い上の注意事項                  | 8   |
| 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 | 10  |
| 解 説                          | 15  |

## まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本時計協会（JCWA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS B 7023:2014** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

# 潜水用携帯時計—種類及び性能

## Divers' watches—Classification and performance

### 序文

この規格は、2018年に第4版として発行されたISO 6425を基とし、耐塩水性、耐熱衝撃性などの技術的内容を変更して作成した日本産業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、附属書JAに示す。

### 1 適用範囲

この規格は、時間管理を必要とする潜水に用いる携帯時計（以下、潜水時計という。）の種類及び性能について規定する。

この規格は、水深100 m以上の潜水に耐え得ることが可能なように設計され、暗闇でも潜水時間を判読可能なように測定システムを備えている潜水時計に適用する。

なお、スキンドイビング（素潜り）に用いる携帯時計には適用しない。

**注記** この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 6425:2018, Horology—Divers' watches (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“修正している”ことを示す。

### 2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

**JIS B 7001** 時計—試験方法

**JIS B 7010** 時計部品—名称

**JIS B 7021** 一般用防水携帯時計—種類及び防水性能

**注記** 対応国際規格：ISO 22810, Horology—Water-resistant watches

**JIS B 7024** 耐磁携帯時計—種類及び性能

**注記** 対応国際規格：ISO 764, Horology—Magnetic resistant watches

**JIS B 7027** 耐衝撃携帯時計—衝撃性能及び試験方法

**注記** 対応国際規格：ISO 1413, Horology—Shock-resistant wrist watches

**JIS Z 2371** 塩水噴霧試験方法

**注記** 対応国際規格：ISO 9227, Corrosion tests in artificial atmospheres—Salt spray tests